



2025 年 10 月 16 日

東 洋 埠 頭 株 式 会 社

代表取締役社長 原 匡史

川崎港コンテナターミナル、「CNP 認証（コンテナターミナル）」初認証への貢献について

当社グループが運営に参画している川崎港コンテナターミナルにおきまして、国土交通省の「CNP 認証（コンテナターミナル）」制度創設後、全国初となる認証を取得いたしましたので、お知らせいたします。

本制度は、2025 年度より国土交通省が運用を開始いたしました、港湾ターミナルにおける脱炭素化の取り組みを客観的に評価する制度です。カーボンニュートラルポート（CNP）形成の一環として創設され、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化や水素・アンモニアなどの受入れ環境整備を推進することが目的とされております。

今回の認証では、川崎市、指定管理者（横浜川崎国際港湾・川崎臨港倉庫埠頭共同事業体）、そしてターミナルオペレータである当社グループが連携して脱炭素化に取り組んでいることが評価され、1～5 の多段階評価のうち「レベル 4 +（プラス）」を獲得いたしました。

特に推奨項目である「低・脱炭素化された電力の導入」につきまして、当社グループが導入いたしました低・脱炭素型トランスファークレーンの導入率が 89%に達していたため、全国で 2 番目に高い評価結果につながりました。

当社グループはこれまでも東扇島支店でのエコステージ認証取得、川崎支店でのグリーン経営認証取得、そして「みなと SDGs パートナー」の登録など、環境に配慮し、持続可能な港づくりに積極的に取り組んでまいりました。

今後も関係各所と協力しながら環境対策を推進し、カーボンニュートラル重視企業に支持される、より良いコンテナターミナル運営に貢献してまいります。

以 上